

◆ 元気なあいさつ 明るい歌声 笑顔あふれる中央中学校

# 中央中だより

3Work (Team・Net・Foot)を大切に中央中の子供たちのために

令和3年3月2日 第18号

校長 中村 洋一郎

中央中さわやか相談室 3階

相談室 ☎ 2959-9591

## 東日本大震災から10年…

3月(弥生)を迎えました。私は3月といえば、東日本大震災を思い出します。今年で10年の歳月が流れましたが、当時の記憶は鮮明に残っています。前任校では、卒業式後に『東日本大震災に学ぶ会』と銘打って毎年現地を訪れました。東松島市で地元消防団のお話を聞き、石巻をめぐり大川小学校で花を手向けました。大川小学校は北上川河口から4kmの川沿いに位置します。全校児童108人の7割に当たる74人が死亡・行方不明となりました。県が策定した津波浸水域予測地図では大川小学校には津波が到達しないとされ、大川小自体が避難先になっていました。想定外の大津波は避難する子供たちと教諭を飲み込んだ…

最愛の我が子を亡くした保護者からは「学校は何故子供の命を守れなかったのか」と学校側の対応を巡る訴訟も起きました。当時の状況下で自分だったらどうしたか、どんな判断ができたか自問自答しています。

### 《釜石の奇跡》

岩手県釜石市では、市内の小中学生ほぼ全員が津波の難を逃れた。生存率は99.8%だった。地震発生直後釜石東中学校の生徒たちは直ちに学校を飛び出し、高台をめぐって走った。それを見て近隣の小学校の児童や先生たちも後に続き、さらには多くの住民もそれに倣った。中学生たちは年下の児童たちを助けながら走り続け、安全な場所に一緒にたどり着いた。生徒たちが迅速な対応をすることができたのは、釜石市内の学校が群馬大学の片田教授の指導の下、数年間取り組んできた防災教育プログラムの成果によるところが大きい。片田教授は「避難の三原則」を作成。第1は、想定にとらわれないこと。第2は、最善を尽くすこと。第3は、率先避難者になること。この避難の三原則はいかなる災害時にも応用がきく。また、自分の命を救える子供になる教育を続けることも重要だと言っています。

安心・安全を保証できる学校—教職員と共に子供たちの命を最優先に考える機会にしたいと思います。

本校PTA&くすの樹会より

《オゾン除菌消臭器 AOZ1000》を何と2台も！

寄贈していただきました(\*^^)v

株式会社No.1(東京都千代田区、代表取締役社長:辰巳崇之様)は社会貢献の一環として、緊急事態宣言対象地域にある医療・介護及び教育機関等、感染症対策が特に必要となる団体への環境対策支援として、本製品(右写真2021年2月1日販売開始)を50団体へ無償提供してくれることになりました。本校PTA&くすの樹会は、この情報をいち早くキャッチし応募してくれて今回、見事当選の運びとなったそうです。いつも中央中学校の生徒のために活動してくれている本校PTA&くすの樹会の皆様には感謝の言葉しかありません。本当にありがとうございました。この《オゾン除菌消臭器 AOZ1000》は、オゾンの持つ強い酸化力でお部屋を除菌・消臭する製品だそうです。今後、保健室と図書室に設置して、大切に使用させていただきます。

ありがとう  
ございます



## 第1学年 ハローワーク中央開催～職業についてしっかりと学びました！～

2月13日(土) 進路指導・キャリア教育の一環としてハローワーク中央を開催しました。進路学習と言うと「高校へ行くための受験指導」なんて考える人もいるかもしれませんが。受験指導も進路学習の1つですが、高校受験は進路学習の通過点にすぎません。進路学習の目的は、「生徒が自らの生き方を考え、将来に対する目的意識を持ち、自分の意志と責任で進路を決定する能力を育成すること」です。中央中学校では、1年生で職業体験学習3Days やハローワーク中央で職業について学び、「働くこととは？」を考えます。2年生で上級学校調べや高校模擬授業を体験します。3年生では上級学校訪問を通して進路先を決定します。今回のハローワーク中央の目的は、社会の最前線で活躍している方のお話を聞き、その話を通して生き方を学ぶことです。当日は8講座6名の講師の方々にはらしていただきました。2名の方にはリモートで参加していただきました。リモート講義は本校としても初の取組でしたが、とてもいい経験をさせていただきました。講師の皆様、貴重な時間をありがとうございました。

\*司会やお礼の言葉、感想発表等に携わってくれた生徒の皆さんの態度も大変立派でした！

講座名	講師名	勤務先・仕事内容
1. 産業廃棄物処理業	〇〇 〇〇様	(株)タカヤマ
2. 経営コンサルタント	〇〇 〇〇様	経営コンサルタント事業
3. 自動車(溶接)	〇〇 〇〇様	(株)本田技研
4. 自動車(化成)	〇〇 〇〇様	(株)本田技研
5. カメラマン	〇〇 〇〇様	思い出工房「家族写真館」
6. 管理栄養士	〇〇 〇〇様	栄養教諭
7. プロコーチ	〇〇 〇〇様	日本親子コーチング協会
8. 宇宙開発技術者	〇〇 〇〇様	宇宙開発関連企業



【筑波からのリモート講義】

### 《お知らせです》

- 3月15日卒業式ですが、緊急事態宣言解除後も「合唱は行わない」との通達がありました。大変残念な決定ですが、心を込めて卒業生の門出を祝福したいと思います。
- 4月8日入学式は在校生の出席はありません。式への参加は教職員と新入生及び保護者1名です。始業式は午後から行う予定です。
- 来年度から、狭山市内全小中学校でGIGAスクールがスタートします。生徒1人につき1台のタブレットが準備されます。授業等で積極的に活用し学力の向上を目指すものです。文書を配布しますので目を通してください。

### 《中央中生の活躍を紹介します》

埼玉県 歯・口の健康啓発標語コンクール入選

1年生 〇〇 〇〇さん

『目覚めたら 歯ブラシを手に リフレッシュ』

狭山市小中学生スポーツ・文化教育長表彰

《文化表彰》

1年生 〇〇 〇〇さん

第53回受信環境クリーン協議会図案コンクール

関東受信環境クリーン協議会 奨励賞

### 《交通事故防止について》

県内では、昨年2名の高校生が自転車乗用中に交通事故で亡くなっています。今年2月13日には熊谷市の国道上において、自転車乗用中の中学生が対向から進行してきた乗用車と衝突し亡くなる悲惨な事故が発生しました。

狭山市内でも小中学生が交通事故により救急搬送された事例が毎月のように発生しています。

中央中でも交通安全指導や教師による正門での下校指導を毎日行っていますが、やはり交通事故は心配の種です。本校では、部活動や校内活動で自転車に乗る時はヘルメットの着用を義務づけています。ご家庭でも自転車を利用する時は必ずヘルメットの着用をするようにご指導お願いします。交通事故は心に余裕のないときに起こることが多いです。遅刻ギリギリで登校してくる生徒は時間に余裕を持てるよう生活を改めてください。

【交通事故に遭わないために、今すぐ実践！】

◇自転車は車道の左側を通行！

◇交差点での一時停止と安全確認の徹底！

\*自転車死亡事故の半数以上が交差点で発生

◇自転車乗用中の「ながら運転」は絶対にダメ！

\*スマートフォンの通話や操作しながら×

\*音楽を聴きながら× \*傘を差しながら×